

第二次千曲市スポーツ推進基本計画（案）に対する意見（パブコメ）

意見No.	意見の内容	意見に対する市の考え方
1	<p>戸倉体育館が耐震性に課題があり対応策を検討していくという市の考え方があるようなので可能であればぜひ5000人収容可能なアリーナにしてほしいと思います。費用など問題があると思いますが、大きなアリーナであれば、ウォリアーズのホームアリーナだけでなく大きな国際大会等も招致できますしそうしたことでバスケ以外でもプロの試合などを直接観戦できるなど利点はたくさんあると思います。子供たちにもそういった試合を自分たちの地元で見せてあげたいです。将来の目標だったり学ぶことができると思います。ことぶきアリーナができてワンシーズンだけでしたがものすごく盛り上がったので、絶対にホームアリーナとしてウォリアーズに帰ってきてもらえる体育館にしてほしいです。よろしくをお願いします。</p>	<p>戸倉体育館の今後のあり方や、5000人収容可能なアリーナ建設について、現段階で決定している事項はありませんが、今後策定することとしている総合運動公園構想の中で検討してまいります。</p>
2	<p>千曲市にはいくつもの小さな体育館がありますが、一般的で利用者が減りつつあると思います。</p> <p>ここで私は千曲市のことぶきアリーナをさらに改装して、たくさんの市民が使えるような大きな体育館を作ってほしいと考えます。ユニバーサルデザインを取り入れることによって子どもからお年寄り、障がい者の方までいろんな人が色々な形で利用できる体育館がほしいです。ジムなどを併設することで、千曲市民の健康増進を図ったり、座席数を増やし、アーティストを呼んだり、大きなスポーツ大会を開催することにより県外からの観光客を増やし、千曲市を認知してもらうこともできると思います。千曲市にはバスケットボールチームもあり、体育館を充実させ、支援し、発展させていくことも大切だと思います。</p>	<p>ことぶきアリーナ千曲については、スポーツを「する」「みる」「ささえる」の3つがすべて交わるスポーツの拠点として、スポーツの価値を市内外に広く発信していく役割が期待されます。さまざまな用途への活用についても、施設利用状況を見ながら検討してまいります。</p> <p>座席数の増加については、敷地の広さや財政面の制約から難しい状況であることにご理解をいただきますようお願いいたします。</p>
3	<p>屋駅周辺まちなか地区は中心市街地活性化基本計画の中でプロスポーツを活用したブレイブウォリアーズスポーツタウン構想が主要事業として存在するはずですが、現在、来シーズンからホームアリーナを長野市に移転することにより、その計画すら実行できない懸念が有ります。</p> <p>千曲市の財産の一つである信州ブレイブウォリアーズのホームアリーナを長野市に流出することは千曲市が唯一のホームタウンだった寡占状態の放棄でした。</p> <p>しかしながら今後再びウォリアーズのホームアリーナを千曲市に戻せる状況になれば千曲市の子どもたちがさらにバスケットボールを通じて自分自身もバスケットを始め、体育館の利用も多くなっていく可能性が出てくると思います。</p> <p>また、信州ブレイブウォリアーズのホームアリーナとしての活用以外にも車いすバスケットやデフバスケット（耳が不自由な方）、FIDバスケット（知的障がいをお持ちの方）の大会等が行われるなど、障がいをお持ちの方にも利用していただけるアリーナの建設（ことぶきアリーナ千曲の改築も含む）が望まれます。</p> <p>信州ブレイブウォリアーズが千曲市にある。 ホームタウンもホームアリーナも千曲市。</p> <p>それが千曲市の子ども達の夢であり、障がいをお持ちの方の憧れとなると思います。ウォリアーズが夢や憧れであり続けることが、スポーツを通じた子供たちの育成や障害をお持ちの方の健康づくりを始めとした今後の千曲市のスポーツ振興に相乗効果を生むと考えます。</p> <p>将来の千曲市を担う若い世代、子供たちや障がいをお持ちの方々が生涯に渡って住み続けたいと思える千曲市、移り住みたい千曲市をスポーツの切り口からこれまで以上に形成していただきたいと存じます。</p> <p>「千曲市といえばバスケットボール、バスケットボールといえば千曲市」</p>	<p>ことぶきアリーナ千曲の座席数増加については、No.2に記載のとおりです。</p> <p>子どものスポーツ、障がい者のスポーツを応援することについては、第二次千曲市スポーツ推進基本計画の第3章にて考え方を記載しており、これに基づき着実に施策を推進してまいります。</p> <p>千曲市として、今後も引き続き信州ブレイブウォリアーズを支援してまいります。地域におけるプロスポーツと市民の関わり方についても引き続き検討し、多くの市民がスポーツの持つ価値を享受できるよう取り組んでまいります。</p>

<p>4</p>	<p>戸倉上山田温泉は数多くの源泉を持ち、全国的にも傑出した良質な泉質を誇る温泉地です。「千曲市に多額の収益を生み出す最大の財産・武器」です。数多くの宿泊施設や飲食店を有する戸倉上山田温泉をさらに活性化させる川東「白鳥園～名月荘跡地～新戸倉体育館周辺までの千曲川沿いの広大な土地の有効活用＝一大スポーツエリア構想」を早期に実現してほしいと考えています。観光地として全国的にも知られており数多くの観光客や合宿シーズンには他県から宿泊客が当地を訪れています。PRを強化して「戸倉上山田一大スポーツエリア」としての認知度を上げていきます。又、このエリアに各種スポーツ施設を終結させて各競技の全国大会を誘致して宿泊客を増やします。さらにさまざまな憩いの場としての要素を充実させて千曲市民の健康増進のための地域にもなるでしょう。</p> <p>一方、昨年竣工した新更埴体育館（ことぶきアリーナ千曲）は素晴らしい体育館であると評価しますが観客収容人員数が足りず残念ながら B1 昇格を目指す信州ブレイブウォリアーズのメインホームアリーナになることは出来ません。来季からは長野市がホームタウンに加えられ、「ホワイトリング」をメインホームアリーナとして使用可能になったことは喜ばしいことであり、ご尽力、ご協力いただいた各方面の皆様には感謝いたします。「ことぶきアリーナ千曲」にはウォリアーズの「ホームアリーナ」、各種大会を開催する「総合スポーツ施設」、[市民スポーツの拠点]としての役割を期待いたします。信州ブレイブウォリアーズは今季末には B1 昇格資格をすべてクリアして再挑戦が可能になりました。来季からは「ホワイトリング」での開催が増えますが、将来はチーム発足の拠点千曲市に戻らなければならないと考えています。B1 の試合が開催できる収容人員 5000 名超の新戸倉体育館を中心とする各スポーツ施設を建設して「長野県のスポーツのメッカ・千曲市の一大スポーツエリア」名称は『ウォリアーズ・ボールパーク』はいかがでしょうか。</p>	<p>No.1 に記載のとおり、戸倉体育館の今後のあり方や、5000 人収容可能なアリーナ建設について、現段階で決定している事項はありませんが、今後策定することとしている総合運動公園構想の中で検討してまいります。</p>
<p>5</p>	<p>スポーツ推進基本計画（案）も、とても良いと思いますが…</p> <p>千曲市の魅力の 1 つでもある、プロバスケットボールチームを、もっと千曲市全体で盛り上げるべきだと思います…千曲市の魅力だったはずが、長野市にホームアリーナを構えるとは、なんとも悲しく、悔しく、情けなさを感じます。</p> <p>シーズン中の週末は、あんなに大勢の人たちであふれかえり、千曲市を賑わせてくれていたのに、今後なくなると思うと本当にやるせない気持ちになります…千曲市にこんなにたくさんの人たちが集まるんだと感動すらしました。千曲市にとって、とてつもなく大きな存在をなくしてしまったように感じます…子供のころから親しんできた、デコイチも無くなってしまいましたし…</p> <p>ウォリアーズのホームアリーナが千曲市にもどり、また、千曲市がたくさんの人たちで賑わうよう、コトブキアリーナを増席するか、他の施設を検討してほしい。ホワイトリング級の施設があれば、スポーツの幅もたくさん広がるだろうし、他のイベントなども開催でき、色んな事に使用でき、千曲市の活性化に繋がるのではないのでしょうか？長々と失礼いたしました。</p>	<p>千曲市として、今後も引き続き信州ブレイブウォリアーズを支援してまいります。地域におけるプロスポーツと市民の関わり方についても引き続き検討し、多くの市民がスポーツの持つ価値を享受できるよう取り組んでまいります。</p> <p>No.1 に記載のとおり、戸倉体育館の今後のあり方や、5000 人収容可能なアリーナ建設について、現段階で決定している事項はありませんが、今後策定することとしている総合運動公園構想の中で検討してまいります。</p>
<p>6</p>	<p>千曲市には千曲市が長年支え、育ててきたプロバスケットボールチーム「信州ブレイブウォリアーズ」があります。この度、1 部リーグ昇格条件を満たすために、長野市のホワイトリングがホームアリーナに指定されました。これは仕方ないと思っています。ただ、それによって世間では千曲市のチームではなくなり、長野市のチームになったと見られている事がとても切なく、悲しいです。どんな競技でも、日本のトップカテゴリーのチームが地元にあるなんて事は、全ての自治体の実現できる事ではありません。千曲市の誇り、貴重な財産です。市民にはそんなチームが地元にある事に対してもっと誇りをもって欲しいとずっと思ってきました。</p> <p>戸倉体育館の改修が必要と聞いていますが、ここを 5,000 人収容にするのはあまり現実的だとは思いません。（可能であれば 5,000 人と言わずそれ以上の規模を求めますが。）そこで、5 年先、10 年先を目処に、ことぶきアリーナの改修を希望します。ことぶきアリーナ、素晴らしくて評判が良いんです。コンパクトで一体感が溢れる雰囲気、試合のある日は千曲市民で溢れる場所にしたいです。スポーツで市民がひとつになるのにはうってつけの場所だと思います。見るスポーツの拠点はここしかないと思います。（今年の 3 月 10 日の試合映像を是非見て欲しいです。凄い雰囲気ですよ。）</p> <p>また、近年、スポーツクラブは 1 つの競技にとどまらず総合型スポーツクラブ化しています。信州 BW が将来そうなるのかはわかりませんが、戸倉上山田地域は総合スポーツクラブを中心に、スポーツをす</p>	<p>No.1 に記載のとおり、戸倉体育館の今後のあり方や、5000 人収容可能なアリーナ建設について、現段階で決定している事項はありませんが、今後策定することとしている総合運動公園構想の中で検討してまいります。</p>

	<p>る、スポーツを楽しむエリアとして整備をするのはどうでしょうか。人工芝のサッカー場を中心に、体育館、野球場、ランニングコースやサイクリングコースの拠点を整備すること（今のサイクリングマップ良いですね）。東京オリンピックでも採用されたスポーツライミングを体験できるエリアも面白いと思います。千曲市では昔から盛んなハンドボールのクラブも出来るかもしれません。一つのクラブの名前の下に、様々なスポーツを楽しむ市民から競技者として活動する人までが集うのも素敵じゃありませんか。</p> <p>総合クラブ化ができれば、トレーナーや栄養士等の専門職からのアドバイスも可能だと思いますし、介護や医療の領域からだけでなく、元気な高齢者になる為の取組、健康寿命を伸ばす取組も今以上に増えると思います。</p> <p>そして、何と言っても、戸倉上山田温泉との連携。汗をかいた後は温泉でさっぱりしてから帰る。湯治目的だって満たせるんですから、こんな環境、活かさない手はないです。いやらしい話ですが、お金だって温泉街に落ちます。スポーツの街・千曲、実現出来ますよね。</p>	
<p>7</p>	<p>千曲市には千曲市で産声をあげたプロスポーツ信州ブレイブウォリアーズがあります。</p> <p>【する・みる・ささえる】場としてはとてもいい環境下地があると考えます。</p> <p>みる→見る に関してはプロバスケBリーグ観戦を地元千曲市で見ることができ、</p> <p>ささえる→支える に関しても地元民として支える事に携わることができます。</p> <p>それに伴いバスケットボール熱が広がり する ことにも繋がれば良いと思っています。</p> <p>地域社会の空洞化や人間関係の希薄化が問題となっている中、スポーツで人と人との交流、地域と地域の交流を促進し、一体感や活力を生み出すものと考えます。</p> <p>様々なライフステージの住民が主体的に参加する地域スポーツ環境の整備が求められる中、信州ブレイブウォリアーズはその原動力になるのではないのでしょうか？</p> <p>長期的にみて、今後国際競技大会（オリンピックやワールドカップの練習地でも）等の誘致・開催を通じ、国際交流や地域活性化にもつながる施設を希望します。</p> <p>また、信州ブレイブウォリアーズが昇格した場合のB1規格のアリーナとなる5000人収容のホームアリーナを是非ご検討ください。</p> <p>こんなに身近にプロスポーツ団体があることを誇りと思います。</p> <p>子ども達の夢へもつながる事と信じています。</p> <p>健康増進や体力の向上にとどまらず、地域社会の再生や経済活性化にもつながる事と 思っております。</p>	<p>No.1に記載のとおり、戸倉体育館の今後のあり方や、5000人収容可能なアリーナ建設について、現段階で決定している事項はありませんが、今後策定することとしている総合運動公園構想の中で検討してまいります。</p>